



文章の構成などを問う問題

共通テスト

第1問 問5

- 問5 この文章の構成・展開に関する説明として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は
- ① 1 段落は、議論の前提となる事例をその背景や補足情報とともに提示して導入を図っており、2 段落は、1 段落で提示された事例について説明しながら二つの異なる立場を紹介している。
- ② 4 段落は、2 段落で紹介された立場を基に問題を提起しており、5 段落は、6 段落は、4 段落で提起された問題についてより具体的な情報を付け加えた上で議論の方向づけを行っている。
- ③ 7 段落は、前段落までの議論をより一般的な事例を通して検討し直すことで新たに別の問題への転換を図っており、8 段落は、7 段落から導き出された観点を基に筆者の見解を提示している。
- ④ 9 段落は、7 段落で導き出された観点を基に問題点を指摘しており、10 段落は、その問題点を簡潔に言い換えつつ、9 段落の議論から導かれた筆者の危惧を示している。

河合塾

基礎シリーズ 現代文
第14講A 問5(i)

- 問5 本文の表現と構成について、次の(i)・(ii)の問いに答えよ。
- (i) 本文の表現に関する説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。
- ① 第1段落の「一五世紀のヨーロッパの大航海時代から始まる」という表現で、今日的なグローバル化の一端を端を発するものであることを印象づけている。
- ② 第3段落の「対内的には……対外的には……」という言い方は、グローバル化が国内においても国外においても進行しているさまを強調する表現である。
- ③ 第6段落の「アクター」という言葉には「行為者」という意味があるが、これは、同じ段落の「生きもの」とは異なる人間だということを示すための言葉である。
- ④ 第9段落の「剥き出しの生」という表現は、本文で筆者が問題視しているグローバル化のシミュレーションにおける人間のありようを示した巧みな表現だといえる。

文章の構成などに関して、その段落の前後の展開なども踏まえて考察する力が求められている。